

# 授業科目 老人福祉論Ⅰ

【担当教員名】 園田 恭一	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

## <概要>

高齢化の進展とともに社会問題化してきている高齢者問題や老人福祉の理念とそれに基づく社会的対応策について体系的に講義する。

## <学習目標>

- ①高齢者の身体・精神・社会（人間関係）、経済について総合的に理解する。
- ②高齢者の自立度や生活能力を基本に考える。
- ③老人福祉の制度や政策の現状と変化について学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	老人福祉論の構成	高齢化社会、人口構成の変化の要因、現状と動向		
2	"	高齢者の生活－身体、精神、社会、経済		
3	"	生活機能、能力の低下		
4	高齢者の保健と福祉	老化、病気		
5	"	健康、自立、自律		
6	"	医療、福祉		
7	高齢者の社会と経済	家族		
8	"	就労		
9	"	住居、環境		
10	高齢者の文化と生きがい	意識、生きがい		
11	"	学習、教育		
12	高齢者対策の方向	公的介護保険		
13	"	グループホーム		
14	"	高齢者保健福祉計画		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	「老人福祉論」	社会福祉士養成講座編集委員会編	中央法規	2,500円（老人福祉論Ⅱと共通）
参考書				
その他の資料	その都度配布する。			

【評価方法】 期末試験	【履修上の留意点】 受け身ではない積極的な参加を望む。私語は厳禁。
----------------	--------------------------------------